

# 民進

Minshin Press (民主改題)

号外 静岡3区版  
平成28年8月号

民進党 民進プレス編集部  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話 03-3595-9988(代表)  
メール press@dpj.or.jp  
URL https://www.minshin.jp

# 明日の日本 生活が第一

～ 協同・連帯 共生・安心 ～

衆議院議員 民進党静岡県第3区総支部長



## 小山のぶひろ

氏に訊く

「コモنزの悲劇」から脱皮せよ！

○参院選で声援ありがとうございました

七月十日投開票の参議院議員選挙では、平山佐知子さんが、票を獲得して初当選を果たしました。民進党の党勢が必ずしも回復していない中、トップ当選まであと一步のところまで得票いたしました。ひとえに平山さんの個人的魅力や知名度の要素が最も大きかったのではないかと思います。中東遠地域においても、多くの皆様にご声援を賜り、誠にありがとうございます。平山議員の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

○コモنزの悲劇から脱皮せよ

私が農林中央金庫に勤務していたころに知り合った、元水産庁経営指導室長の佐藤力生さんが「コモنزの悲劇から脱皮せよ」という著書を出版しています。コモنزの悲劇とはアメリカの生態学者のギャレット・ハーディンが発表した経済法則で「個々人が収入を増やそうと必死に働き、他者と競争すればするほど全員が貧しくなる」現象のこと。ギャレットは「収入を上げようと牛の頭数を増やし続けると、牧草地の牧草生産能力を超え、牛は太らず、収入は減少することからこの概念を導き出しました。佐藤さんは、漁業においても、需要が伸び悩み、海外から安い魚が輸入されてくる状況で、個々の漁業者が収入を得るために漁獲数量を増やし続けた結果、さらに価格が低下し、それでもなお収入を得ようと漁獲数量の競争に走った結果、水産資源枯渇を招き、漁業者全体が不利益を被ったという現場を見てきた。そして佐藤さんは漁業の

体が不利益を被ったという現場を見てきました。そこで佐藤さんは、資源の枯渇や乱獲を防ぐため、漁民の過度な競争を抑制する「資源管理政策」に取り組みました。その成果が現れた地域では、見事に漁業者の所得回復を果たしました。

「佐藤さんは日本経済全体も、「コモنزの悲劇」に陥っているのではないかと警鐘を鳴らしています。確かに人口減少等で総需要が伸び悩む中、競争すればするほど、価格は低下し、人件費は下がり、すなわち国民所得は低下し、競争すればするほど、貧しくなる状況に日本は陥っているように私も思います。

経済の成長期においては、特定の規制があることで競争が抑制されることは一部の特権者に大きな利益を与えることになりかねない。しかし、需要が減少し、コモنزの悲劇が起きかねない、経済の成熟期においては、いたずらに競争をあおることは、過当競争を招き、かえって国民全体を貧しく、苦しい状況に追い込みかねないケースもあるのではないのでしょうか。

臨時国会においても、規制緩和が議論される可能性があります。しかし、規制を緩和しさえすれば、競争を激化しさえすれば、国民所得が上がり、豊かになるという思い込みこそ、人口減少と国内需要の減退という現状を踏まえない議論ではないかと思えます。私たちは「コモنزの悲劇」から脱皮しなければなりません。

衆議院議員

小山 展弘

# 民進

Minshin Press (民主改題)

号外 静岡3区版  
平成28年8月号

民進党 民進プレス編集部  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話 03-3595-9988(代表)  
メール [press@dpj.or.jp](mailto:press@dpj.or.jp)  
URL <https://www.minshin.jp>

# 明日の日本 生活が第一

## 小山のぶひろ 政治フォーラム

日時：9月16日(金) 19時00分開始(18時30分開場)

場所：掛川グランドホテル

ゲスト：

### 安住淳



### 民進党 国会対策委員長

### 鈴木修



### スズキ株式会社 会長兼社長

イギリスの国民投票においてはEU離脱が多数を占めました。イギリス以外のEU諸国の中にも、中東からの移民問題を一つの契機として、離脱の動きがあるといわれています。市場のみならず国民国家の統合を進めてきたEUは、過去最大の試練に立たされています。中東に目を転じれば、イラクは戦後統治に失敗し、過激なテロ組織が広範な地域を占拠するとともに、世界中でテロを引き起こしています。アメリカでは大統領候補として名前が挙がっているヒラリーさん、トランプさんともに、現状のTPPに反対する意思を示しており、とりわけトランプさんは過激な言動を繰り返しています。他にも、少なくない国々において、ナショナリズムが勃興し、「対立」と「分断」、「憎しみ」が強調されつつあります。相互依存の深化と国際協調を基底としてきた冷戦後の世界秩序は、大きな曲がり角を迎えているのではないのでしょうか。それは、グローバリズムの急激な拡大が、格差と貧困の問題をも世界中に拡散し、私たちがその問題を解決していないこととも関係があるのではないのでしょうか。

世界政治が激しく動く中、世界を代表する企業のトップである「世界のスズキ」の鈴木修会長と、中央政界で長年にわたり活躍し、財務大臣として東日本大震災への対応を陣頭指揮し、与野党ともに注目する世界のキーマン、安住淳衆議院議員(民進党国会対策委員長)をお迎えし、日本の経済・社会の将来像と政治の役割について、皆様とともに考えてまいりたいと思います。

ご多忙中のところ恐縮ではございますが、多くの皆様のご臨席を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

小山展弘

※会費；10,000円

※この会合は、政治資金規正法第8条2に規定する政治資金パーティです。

※詳細は下記の、民主党静岡県第三区総支部 小山展弘事務所までお問い合わせください。

住所；438-0078 磐田市中泉 656-1 TEL；0538-39-1234, Email；[n\\_koyama@aroma.ocn.ne.jp](mailto:n_koyama@aroma.ocn.ne.jp)